

所管課		産業経済部農林課														
施策の大綱	まちづくりの目標(章)		施策分野(節)		施 策											
	第3章 元気創造都市		11 農業		01 持続的な農業経営を支援する											
事業：営農支援体制推進事業													整理番号	0231		
目的	認定農業者をはじめとして、経営規模を拡大し効率的かつ安定的な農業経営を図ろうとする中心的な農業経営体を支援する。また高齢者や女性が、農業を通じて伝統文化などを次の世代に残していけるよう支援するとともに、定年帰農者など新たな担い手の育成・確保を図る。さらに農の多面的機能を維持するため優良農地の保全、生産基盤の確保を推進し、直売所支援を通じて消費者のニーズに即した農産物の流通、供給を図る。															
目標	地域の実情に即して、意欲的に取り組む農業者の創意と自主性に基づく営農活動を促進し、農業者の意識と地位の向上、農地の有効利用、農業経営基盤強化、担い手農家の育成・確保・規模拡大を一体的に推進し、地域農業全体の活性化を図る。															
事業費・財源	事業費（決算額）(千円)		14,564		コスト情報・評価	総コスト（千円）		33,625		総合評価 B 評価理由 事業について予定どおり実施することができたが、経費の削減や効果も検討しつつ、さらに充実した支援体制を整えていく必要がある。	妥当性		A			
	財源内訳	一般財源		9,566		内訳	事業費		14,564		効率性		B			
		国府支出金		4,933			人件費		19,061		有効性		B			
		地方債		0			公債費		0							
		その他特定財源		65			一人あたり(円)		301							
							世帯あたり(円)		712							
貢献度	施策に対する事業貢献度		A		根拠	適切な営農支援を行うことにより、地産地消の推進、地域農業の活性化につながるため。										
今後の方向性	認定農業者等の中心経営体への営農支援、研修講座による新たな担い手農家の育成・確保、広域的な連携も視野にいられた有害鳥獣対策など、地域農業全体の活性化を図るため、地域農業関係者及び関係機関・団体と協力のもと各事業を推進していく。															

事業 優先順位		5	細事業:女性・高齢者対策事業				整理 番号		02		
目的		女性、高齢者の豊かな経験、知識及び技能を十分に発揮できるような環境づくりを通じて、伝統文化などを次の世代に残すとともに、地産地消の推進をめざす。									
目標		農業従事者の高齢化が進む中、高齢者の豊かな経験・知識及び技能を十分に発揮できるような環境づくり、河内長野の伝統的な料理の指導を行い、河内長野市の伝統文化の継承のために料理講習会等を開催し、地産地消の推進をめざす。									
事業 実施主体		直営	事業開始 年 度	平成4年度	根拠 法令						
事業費・財源			平成25年度	平成24年度	比 較	コスト 情報・ 従事 職員 数		平成25年度	平成24年度	比 較	
	財源内訳	事業費(決算額)(千円)	18	24	-6		内 訳	総コスト(千円)	1,924	2,008	-84
		一般財源	18	24	-6			事業費	18	24	-6
		国府支出金	0	0	0			人件費	1,906	1,984	-78
		地方債	0	0	0			公債費	0	0	0
		その他特定財源	0	0	0		一人あたり(円)	17	18	-1	
			0				世帯あたり(円)	41	43	-2	
			0				参 考	職員数(人)	0.25	0.25	0.00
			0					再任用職員数(人)	0.00	0.00	0.00
	今後の方向性		新たな後継者の確保に努めるとともに、食育や地産地消の観点から本事業の充実を図っていく。								
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	高齢及び女性農業従事者						
	A	A	A								

事業：営農支援体制推進事業

農家数が減少し、農業従事者の高齢化、若者の農業離れが進み、担い手不足が深刻化するなかで、農業の持続的な発展及び農用地等の公益的機能、多面的機能の維持を図っていくため、農業の担い手の育成・確保が重要な課題となっている。

このため、農業に関する基礎知識等を習得することが可能な農業研修講座の開催や農業を通じて伝統文化など次の世代に残すことを目的とした女性農家による講習会などを支援した。さらに、有害鳥獣による農作物被害を未然に防ぐことで農家の経営安定を図った。



細事業：女性・高齢者対策事業

1. 郷土食料理講習会の開催

農家女性の豊かな経験や知識等を活かし、市民との交流を進めるため、生活改善クラブ連絡協議会会員を講師とした、市主催の郷土食料理講習会を実施した。

郷土食料理講習会：平成25年9月28日開催

参加者：14名

メニュー：ずいきのみそ和え

玉ねぎと南瓜のポタージュ

しょうがの炊き込みご飯

豚と玉ねぎのしょうが焼き

